

# タクシー・JR・モノレール・バス等で利用できる 高齢者福祉乗車券の実施を求める請願署名

年 月 日

北九州市議会議長 村上 幸一 様

紹介議員

印

## 請 願 趣 旨

高齢者や障がい者から「病院や買い物に行くのに、介護タクシーで往復4000円かかる」「免許返納したが、バス停までが遠い」「買い物するスーパーが遠くなった」など、移動に関する要望の声があがっています。

現在、北九州市はバス路線廃止地区や高台地区などで住民の日常生活や外出を支援する生活交通の確保のために、市内7地区で「おでかけ交通」を実施していますが、この5年間で新ルートの開設はなく利用者も減少し、運賃も値上がりしているのが現状です。

急速に高齢化が進んでいる北九州市では利用しやすい新たな制度を検討すべきだと思います。

全国20政令市中13市で高齢者への交通割引補助制度があります。隣の福岡市ではタクシーや介護タクシーにも使える助成事業を行っています。高齢者が社会参加するための移動の確保が必要です。また健康寿命を延ばすことで医療費を抑制することにもつながります。

福岡市や広島市のようなタクシーにも使える「高齢者福祉乗車券」を、北九州市でも実施するよう強く求めるものです。

## 請願項目

高齢者や障がい者の通院や買い物、社会参加支援のために、タクシー・JR九州・筑豊電鉄・モノレール・西鉄バス・市営バス・渡船で利用でき、対象は70歳以上、1人年間12000円以上を助成する（仮称）「高齢者福祉乗車券」の実施を求めます。

氏 名	住 所

取り扱い団体